第44回光化学若手の会2023第44回光化学若手の会2023第44回光化学若手の会2023

（大阪公大理[1]・大阪公大工[2]）○住吉 聖司[1]・堺 太郎[2]・大和 友子[1]

A4 1枚以内にまとめてください。pdfファイル（カラー）を提出してください。

光化学若手の会は、次世代の光化学を担う若手研究者の育成と、人的ネットワークの構築に向けた交流を目的に行われております。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2021・2022年度はオンラインでの開催となりましたが、2023年度は対面・合宿形式での光化学若手の会を企画いたしました。光化学の分野に興味がある学生・若手研究者の皆様は、是非ご参加ください。光化学をキーワードに様々な研究者や学生と議論を交わすことにより、交流を深め人的ネットワークを広げましょう。実行委員一同、「第44回光化学若手の会」への参加を心よりお待ちしております。

Fig. 1 AAAAAAAAAA

参考文献
1) Iodine-catalyzed amidation reaction using iminoiodinane has been reported. A. A. Lamar, K. M. Nicholas, *J. Org. Chem.* **2010**, *75*, 7644.